

誰もが便利なデジタルシティを 目指します

7,473万円

いつでも・どこでも・誰でも便利なデジタルシティの実現を目指し、どこでも行政手続きができるオンライン化(どこでも窓口)や市役所窓口において、申請書の手書きを省くシステム(らくらく窓口)を導入するとともに、市公式LINEの機能を拡充します。また、幅広い世代がサービスを利用できるように、スマホよろず相談会を開催します。



市民の声を市政に反映します

70万円

市民の声を市政に反映する手段として、新たにインターネットを活用したアンケート調査として「Eモニター制度」を開始します。

地域経済の活性化

工業団地の整備を推進します

2,084万円

市北部の石塚地区において、愛知県企業庁による工業団地造成の事業化に向け、周辺アクセス道路を整備します。令和5年度は、道路詳細設計、補償調査、用地測量等を実施します。

企業進出を推進します

3,804万円

市中心部の中億田地区での企業進出を支援するため、道路、水路を整備します。令和5年度は、詳細設計、愛知用水管付替設計を実施します。

企業立地・創業支援事業を推進します

5億9,039万円

市内事業者を支援するため、企業再投資促進補助、起業・会社設立支援補助を実施します。また、工業地域の渋滞解消に向けて日東町周辺の道路改良の詳細設計を実施します。

大型プロジェクトの推進

JR武豊線連続立体交差化・ JR半田駅前土地地区画整理

21億2,136万円

東西交通の円滑化や一体的な市街地の形成を図るため、JR武豊線の高架工事、建物移転、道路整備を進め、中心市街地としての活性化を図ります。

JR半田駅前の整備イメージ▶

